と。

８．「６．働き方の見直しに資する多様な労働条件の整備のための措置の実施状況」の「措置の内容」欄については実施した措置の内容について、「目標及びその達成状況」欄は、ア又はイの措置の少なくともいずれか１つ以上についての目標及びその達成状況について具体的に記載すること。

９．「７．女性の継続就業に関する状況」欄については、「在職しているものの割合」は、小数点以下を切り捨てて記載すること。

10．「８．育児休業等をし、又は育児を行う労働者が職業生活と家庭生活との両立を図りながら、その意欲を高め、かつその能力を発揮することで活躍できるようにするための取組」欄は、実施している取組ごとに実施の有無について有又は無の文字を○で囲むこと。

11．「９．不妊治療と仕事との両立に関する状況」欄については、

⑴　⑴②の欄は、制度の種類ごとに、制度の有無について有又は無の文字を○で囲むこと。有の場合は右欄に実施した制度の内容について具体的に記載すること。

⑵　⑷の欄は、選任している両立支援担当者について記載すること。記載欄が足りない場合には、取り繕って記載すること。